

投稿年月日	令和 2 年 11 月 18 日	投稿者	市内在住 男性
ご意見・ご提案 内 容	高齢者の運転事故防止対策として運転がしづらい「雨の日、夜間の運転は避けましょう」と声を大にして交通対策課は訴えましょう。 そのために免許証を持っている人にもタクシー券を交付して下さい。 他自治体に先駆けてすばらしい実行ではないでしょうか。 市長の鼻が高くなりますね。		
回 答	高齢者の事故防止につきましては、ご存じのとおり社会全体の高齢化に伴い運転免許人口に占める高齢者の割合、交通事故件数に占める高齢者が関係する事故の割合は年々増加する傾向にあります。 平成 1 0 年以降は、7 0 歳以上の高齢者が運転免許の更新をする際に、高齢者講習の受講が義務化されており、市においても南島原警察署や自動車学校に協力いただき、高齢者を対象にした交通安全講習会の実施しております。 また、南島原市交通安全協会と協力し、年 4 回交通安全運動にて『高齢運転者の交通事故防止』を重点スローガンのひとつに挙げ、啓発活動を行っているところです。 今後も、高齢者の交通事故を未然に防ぐため、関係機関と連携を図り、事故防止に努めてまいります。 なお、現在実施しております高齢者、障害者等交通費助成制度は、移動手段の確保が困難な方に、交通機関の利用料の一部を助成することで、地域社会での活動範囲を確保し、福祉の向上を図ることを目的としています。 昨年度は、高齢者、障害者、免許証を自主返納された方など、併せて、約 5 千 5 百人の方に利用をしていただいています。 このように多くの方に利用していただいている制度でありますので、今後も制度の趣旨に基づき、自動車等の運転をされない方を対象として、実施してまいりたいと考えています。		
担当課	防災課、福祉課		